

Title	改訂増補 世界地理概説(有賀春雄著, 慶應義塾出版局)
Sub Title	
Author	犬塚, 久雄(Inuzuka, Hisao)
Publisher	三田史学会
Publication year	1940
Jtitle	史学 Vol.19, No.2 (1940. 9) ,p.174(376)- 174(376)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	書評
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19400900-0174

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

殆んどないが、貝塚上に營まれた特殊な奈良時代墳墓の一例として注目されねばならない。

終りに臨み伊東氏を始め關係各位の眞摯なる努力に滿腔の敬意を表すると共に同調査部の一層の發展を祈りつゝ拙い紹介の筆を擱くこととする。(清水潤三)

改訂 増補 世界地理概説

(有賀春雄 著 慶應義塾出版局)

目前の世界が、歴史的に一大轉機に際會する時、その世界各國の様々の姿を、最も正しく認識するため、吾人は常に世界の現状を解説する良き参考書を、求めてやまぬ。國民の多くが、多事多忙である折柄、その解説書も、おのづから簡明なものが一層望ましい。

續々刊行される類書中、必ずしも良書のみではないが、有賀春雄氏が、今回世に出された『改訂増補世界地理概説』は、比較的簡易に、世界の趨勢を吾人に會得させる。昭和十一年に、『ヨーロッパ地誌』を著述された同氏は、その後、教課用として『世界地理概説』を編述されて居たが、今回同書に増訂を加へて發行されたのが、本書である。

青年學徒にはもとより、一般世人にも、世界の現状を、地理的觀念のもとに、認識させる良き参考書として、世に推薦する。

本書に、挿入地圖の多いことは、著者自らも言はるゝ如く、慥に本書の特徴と言へよう。ただ、その據られた、原書名を附記されたならば、の念が無いでもない。本書の内容は、本文三百頁。

『はしがき』にも言はれた様に、自然地域に基づく、配列法にはよらず、政治地域、或ひは、經濟地域を基礎として、綜合的に記述されて居る。第一章 地理學概論、第二章 地理的世界の展開、第三章 アメリカ合衆國、第四章 中米及び南米諸國、第五章 大英帝國、第六章 フランス、第七章 ドイツ、第八章 英、佛、獨、緩衝諸國、第九章 イタリア、第十章 イベリア及びバルカン諸國、第十一章 スカンディナヴィア及びバルト海沿岸諸國、第十二章 ソヴェエト聯邦、第十三章 南西アジア諸國、第十四章 東アジア諸國、結語。最初の二章に於いて、一般的な地理學の知識を、吾人に會得せしめようとする著者の周到な注意には、敬意を表し度い。

要するに、あらゆる角度より、世界の現状を凝視せねばならぬ吾人は、本書によつて、地理的世界の種々相を、理解出来ることを、心から喜ぶものである。終りに、著者の健在を祈る。定價二圓五十錢。(犬塚久雄)

筑前國嘉穗郡王塚裝飾古墳

(京都帝國大學文學部考古學 研究報告 第十五册)

(梅原末雄 著)

此教室の研究報告の第一册及び第三册は九州の裝飾古墳の研究であつた。今や教室主任の交代して先づ第一に表はれた報告書が同じ主題であるのも奇縁である。遠賀川の上流穂波川の流域、桂川村に存する前方後圓の大古墳が昭和九年土工の爲石室を露出